

2017

オーロラ航空で行く!

千歳空港 発着

チェーホフを訪ねて!

サハリン北緯50度国境紀行と アレクサンドロフスク・サハリンスキー 早回り5日間の旅



■旅行期間

① 7月15日(土) ~ 7月19日(水) ② 8月12日(土) ~ 8月16日(水)

添乗員同行

■ご旅行代金(千歳空港発着:お一人様)

募集人数 13名様限定

【最少催行人員: 10名】
(2名1室利用の場合)

278,000円

1人部屋追加料金(3泊分) 15,000円割増

■利用予定ホテル: 行程表内に記載

【メガパレス、ホテルガガーリン又は同等クラスとなります。(料金同額保証)】

■利用航空会社: オーロラ航空(往復エコノミー席)

■お申込締切日: ご出発の30日前

■相部屋/不可(但し、3日目は相部屋となる場合があります。)

■満席になり次第受付を終了いたします。

日程	都市名	予定時刻	行程	※◎印は入場観光、○印は下車観光、△印は車窓観光となります。
① 7/15 土 ② 8/12 土	新千歳空港 ユジノサハリンスク空港	18:20 発 21:40 着	新千歳空港 ✈ HZ4537 便→ユジノサハリンスク空港 日本語ガイドと 専用車→ユジノサハリンスクへ(旧豊原) ◆予定ホテル(バシフィック・プラザ・サハリン) <ユジノサハリンスク泊>	選べる部屋タイプ シングル又はツイン
① 7/16 日 ② 8/13 日	ユジノサハリンスク(旧豊原) ドリンスク(旧落合) スタロドゥブスコエ(旧柴浜) マカロフ(旧知取) ポロナイスク(旧敷香)	09:00 発 18:00 着	専用車→ポロナイスクへ(旧敷香) ・ドリンスク(旧落合) (○) ・スタロドゥブスコエ(旧柴浜) (○) ・マカロフ(旧知取) (○) ・ポロナイスク(旧敷香) [大鷲の銅像など] (○) ◆予定ホテル(セーベル) <ポロナイスク泊>	選べる部屋タイプ シングル又はツイン 朝 昼 夕
① 7/17 月 ② 8/14 月	ポロナイスク ティモフスコエ アレクサンドロフスク・ サハリンスキー	09:00 発	専用車→北緯50度国境線見学後、 ティモフスコエ→専用車→アレクサンドロフスク・サハリンスキー ・ポロナイスク市内観光、オタスの杜など (○) ・スミルヌイフ(旧気屯) (○) ・ソ連戦争犠牲者の碑、樺太・千島戦没者慰霊碑 (○) ・ソ連軍兵士の慰霊碑、北緯50度国境石台座 (○) ・日ソ友好の碑など (○) ◆予定ホテル(トリ・プラタ) <アレクサンドロフスク・サハリンスキー泊>	選べる部屋タイプ シングル: 5室限定 ツイン: 4室限定 朝 昼 夕
① 7/18 火 ② 8/15 火	アレクサンドロフスク・ サハリンスキー ティモフスコエ ユジノサハリンスク	09:00 発 19:21 発	アレクサンドロフスク・サハリンスキー地区の市内観光 ●アントン・チェーホフ(1860.1.29 ~ 1904.7.15) 文豪アントン・チェーホフは、この地に3ヶ月滞り、医師でもあるチェーホフは、 当時流刑囚達の実情を調査し、のちに「サハリン島」を著書し多くの小説を世に残した。 ・チェーホフとサハリン歴史・文学博物館(◎) ・ジョンキエル岬(○) ・三人兄弟の岩(3海食柱)(○) アレクサンドロフスク・サハリンスキー → 専用車 → ティモフスコエ ティモフスコエのCafeで夕食 ティモフスコエ駅 夜行寝台車 → ユジノサハリンスク駅	朝 昼 夕
① 7/19 水 ② 8/16 水	ユジノサハリンスク ユジノサハリンスク空港 新千歳空港	06:23 着 朝食後 16:35 発 15:55 着	ユジノサハリンスク駅到着 ユジノサハリンスク市内ホテルで朝食 ユジノサハリンスク市内観光(サハリン州立博物館、栄光の広場、戦勝記念公園など)(○) 市内レストランで昼食 ユジノサハリンスク空港から ✈ HZ4536 便→新千歳空港 →新千歳空港到着	朝 昼

■時間は現地時間です。(日本との時差は2時間) ■表記時刻が変更になる場合がございます。

※表記の「☒☒」印の食事は含まれておりません。 ※表記の「専用車」は専用車。「鉄道」は鉄道です。「✈」は航空機です。

●協 力: 境界地域研究ネットワーク JAPAN、NPO 法人国境地域研究センター、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター(境界研究ユニット)